

(別記様式3)

指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和7年度分)

施設名	群馬県ライフル射撃場	所管課	地域創生部スポーツ振興課
指定管理者名	群馬県ライフル射撃協会	指定期間	5 年
利用料金制	☐ 導入 ☐ 一部導入 ☒ なし		R7.4.1 ~ R12.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	群馬県北群馬郡榛東村大字上野原字吾妻山2番17
指定管理業務内容	ライフル射撃場の使用料の徴収、使用承認等施設及び設備の維持管理に関する業務

2 職員の状況(令和7年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	0 人	
短時間雇用の職員:	4 人	合計: 4 人

3 収支の状況(令和7年度決算額)

(円)

収 入		支 出	
指定管理料	3,250,000	人件費	1,113,874
その他(受取利息)	416	委託料	1,219,590
群馬県ライフル射撃協会負担金	127,618	光熱水費	438,450
		使用料及び賃借料	267,960
		その他(事務費等)	338,160
収入合計	3,378,034	支出合計	3,378,034

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	令和7年度(実績)	(参考)令和6年度(実績)	(参考)令和5年度(実績)
①年間利用者数(人)	563	646	677
②使用料収入(円) (県納付額)	273,030	422,670	374,130
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	0	0	0

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
AP記録会	5月5日 5月6日	19	AP種目	
段級審査会	7月21日	11	BR・BP種目	
段級審査会	8月24日	6	BR・BP種目	
群馬県ライフル射撃競技選手権大会	11月4日	3	50m・10m種目	
群馬県ライフル射撃競技選手権大会	12月7日	12	BR・BP種目	

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間)
通年
(実施方法・回収率等)
アンケート箱を設置し回収
(項目別回答集計)
集計方法:大変良い4 良い3 悪い2 大変悪い1 として平均点で集計
(1)施設を利用した感想について 3.30点
(2)職員の対応について 3.78点
(3)案内表示について 1.85点
(4)料金について 3.82点
(5)清掃状況について 2.26点
(利用者からの意見等)
(1)使いやすい。カメムシが多い。雨漏りが多い。冬は寒い。壁がはがれている。練習がたくさんできる。
(2)丁寧に教えてくれる。説明がわかりやすい。笑顔であいさつしてくれる。みなさんよい人。
(3)射撃場の案内表示がなくて、わかりにくい。初めて来るときに迷った。ナビがなければ来られなかった。
(4)お手頃価格とってもいい。他の射撃場に比べて料金が安い。料金については、よく分からない。
(5)カメムシが多い。トイレが汚い。雨漏りが多い。トイレにカメムシが多い。
(調査結果分析)
全般的に高評価をいただいているが、射撃場の案内表示の項目については不評である。最近、カメムシが大量に発生していて不評である。トイレの清掃についても、冬期は水道施設が機能しないため対応できない。
(調査結果への対応状況)
県スポーツ振興課へ、射撃場の案内表示設置の要望を平成28年以前より検討の必然性を提言しているが、未だに解決していない。
(その他苦情・要望等及びその対応状況)
カメムシの大量発生については、見つけ次第、その都度退治している。トイレの清掃については、射撃場管理者及び使用する協会全員で対応していく。

注) 項目は例示であり、調査等の状況に応じて、任意様式で同様の内容を記載して構わない。

7 管理運営状況の評価（A:優良、B:良好、C:要努力、D:要改善）

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	法令を遵守し、限られた予算と人員の中で適切に管理している。	<評価できる事項> ・安全管理を第一に運営されている。 ・管理運営費用の節減に努めている。 <改善すべき課題> トイレのバリアフリー化や多目的トイレも検討してほしい。

（個別項目ごとの評価）

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	A
管理費用の執行状況	A
管理運営体制	A
法令遵守等	A
労働条件評価の実施	無

評価項目	評価
利用者対応	A
地域貢献	A
環境問題への取組	A
防災対策及び緊急時の対応	A
個人情報保護及び情報公開	A

（参考）指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	A	少ない予算の中で、安全と環境整備に努めている。事故や災害は発生しておらず、概ね、年間を通して円滑な運営を行うことができた。
評価委員会の年度評価	A	法令を遵守し、限られた予算と人員の中で適切に管理している。

注）「個別項目ごとの評価」の評価項目は、施設及び利用の形態に応じて、選定時の審査項目、仕様書・事業計画等と整合性を持った項目を設定する。